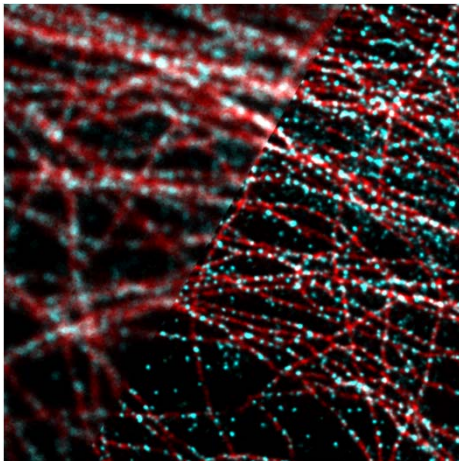
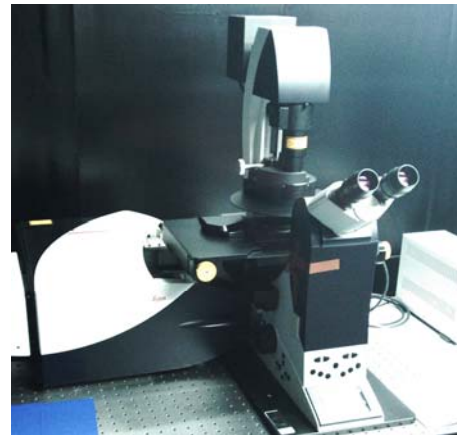


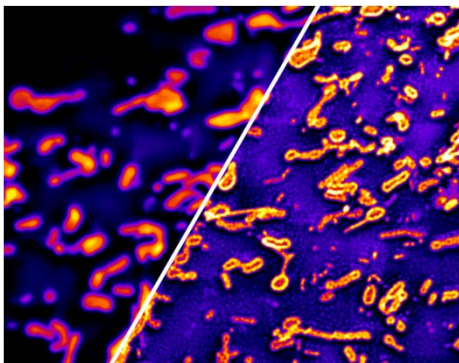
誘導放出制御顕微鏡(STED)、スピニングディスク超解像顕微鏡(SDSRM)、蛍光分子局在化法(PALM/STORM/GSDIM)など、各種超解像顕微鏡法について、手法の選択・試料調製から観察・画像取得までを包括的に支援できる体制を整える予定です。



2重染色の作例
微小管(赤)
MAP4(シアン)
左側は共焦点画像
右側はSTED画像



STED顕微鏡
Leica SP8-STED3X
励起用にWLL(白色パルスレーザー),
Depletion用に 592nm, 660nmが
搭載されています。



SDSRMの作例
ミトコンドリア外膜
(TOMM20-Emerald)
左側は通常像
右側はSDSRM画像



スピニングディスク超解像顕微鏡
(SDSRM)
横河CSUベースの市販機とは異なり、
当研究室でオリンパスと共同開発
したDSUベースのオリジナルです。